

# 北に育つ

北海道稚内養護学校  
学校便り  
令和8年3月6日発行  
卒業式特別号  
発行者 柴田 和千代

## 「新たなスタート」へ寄せて

校長 柴田 和千代

日差しのぬくもりに春の訪れを感じる季節となりました。今年度も残りわずかとなり、子どもたちが一年間積み重ねてきた成長を振り返る時期を迎えています。教室や廊下で見せてくれる笑顔、活動に向かう真剣な表情、友だちと関わろうとする姿。その一つひとつが、子どもたちの確かな歩みを物語っています。

保護者等の皆様におかれましては、日ごろより本校教育活動へのご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

来週13日、本校の卒業証書授与式を挙行いたします。今年度は、小学部2名、中学部6名、高等部2名が次のステージへ向け、それぞれの学部を卒業します。特に高等部を卒業する2名にとっては、4月から社会人として新しい生活がスタートします。

昨今、コンピュータ等の目覚ましい進歩により、私たちの生活のあらゆるところに「AI（人工知能）」が浸透してきました。これからの社会は「VUCA（ブーカ）の時代」と言われ、予測困難で、過去の経験が通用しない時代がやってきます。その中でAIが果たす役割は大きく、私たちの生活を豊かにしていく反面、ニュースなどで連日のように報じられている「フェイクニュース（偽報道）」や「フェイク画像（偽画像）」など、AIによって問題視されている事柄も増えています。これからの時代は、AIを使う私たち自身が、正しく理解し、判断し、行動することが大切です。

そんなAIに「卒業とは？」と尋ねてみました。すると、一つは「学校などで決められた課程を終えること（学び終えるという意味）」、もう一つは広い意味での「人生の節目。今まで続けてきたことを終え、新しい段階へ進むこと」という答えが返ってきました。

「卒業」と耳にすると、「別れ」や「さみしさ」、「終わり」をイメージしがちですが、私はこの「新しい段階へ進む」「新たなスタート」という捉え方が、とても前向きで好きです。

本校で学んだ時間はそれぞれ違いますが、学校教育目標である「人々とかかわりながら、社会で役割を担う元気な人を育てる」のもと、多くの人とかかわりや日常的な学習、行事等をおして、一人ひとりが着実に成長しました。私たち教職員一同は、その目標に向かい、子どもたちの良さを認め、可能性を信じ、楽しい学びを目指して取り組んでまいりました。本校で学ぶ子どもたちが、次のステージに向かって「新たなスタート」を切り、さらに成長してくれることを心から願うとともに、これからも、子どもたちの成長を支援してまいります。

これまで、本校の教育を支えてくださいました保護者等の皆様、そして、地域・関係機関の皆様、心より感謝申し上げます。

各学部を卒業する児童生徒の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

## 担任より卒業生へメッセージ

### ～小学部～

卒業を迎える二人は、この一年間、最高学年として学級を牽引してくれました。掲示物の誤りに気づいてそっと伝えてくれたり、友達に優しく声を掛けて学習の準備を促したりと、細やかな気配りで何度も学級を助けてくれました。周囲をよく観察して気づいたことを伝えてくれる視野の広さと、何事にも前向きに挑戦する二人の姿勢は、担任の私にとっても非常に頼もしく、元気をもらえるものでした。

中学部という新しいステージでも、自分らしさを存分に発揮して活躍してくれることを心から期待しています。ご卒業おめでとうございます。

小学部 普通学級担任 大西

### ～中学部～

4月、皆さんと出会った時「この先生は誰だろう？」と思ったのではないのでしょうか。実は皆さんのお家の人からも「新しい先生？」と聞かれたことがあります。佐藤先生は4年前からの学校にいます！

そんな出会いも束の間、運動会や見学旅行、社会体験実習に学習発表会とあっという間に時間は過ぎ去り、気づけば卒業。これまで色々なことを言ってきましたが、伝えたかったことは「自分で考えて行動する」「みんなで協力する」という2つのこと。このことを忘れず、高校生活も楽しみながら頑張ってください！卒業おめでとう！

中学部 普通学級担任 佐藤

旺大くん、中学部3年間お疲れさまでした。中学部に入学し、挑戦することがたくさんありましたね。

3年生になってからの運動会や学習発表会では、笑顔で競技に参加したり、堂々と台詞を読んでステージに立つ姿を見て、とても嬉しく思いました。

この3年間で友達や先生との関わり方が変わり、入学した頃よりも笑顔が増え、楽しそうだと日々思っていました。「旺大くんなら大丈夫」自分なりに考えて苦手なことにも取り組むことができました。自信をもって高等部でも輝いてください。卒業おめでとうございます。

中学部 重複学級担任 宮本

### ～高等部～

高等部3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。3年前の入学式、高校生としての新生活を前に、期待と不安の入り混じった二人の表情を、昨日のこのように覚えています。長かったようであっという間に過ぎていった3年間。楽しいことばかりではなかったかもしれませんが、どれも大切な思い出です。

4月からは社会人としてそれぞれの道を進みます。どんな時も、どんなことがあっても冷静に乗り越えてきた二人なら、きょうまくやっていけると信じています。そばにはいませんが、先生はこれからも皆さんのことを応援しています。

高等部 普通学級担任 島田

今年度も本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございました。  
次年度もよろしくお願いいたします。